

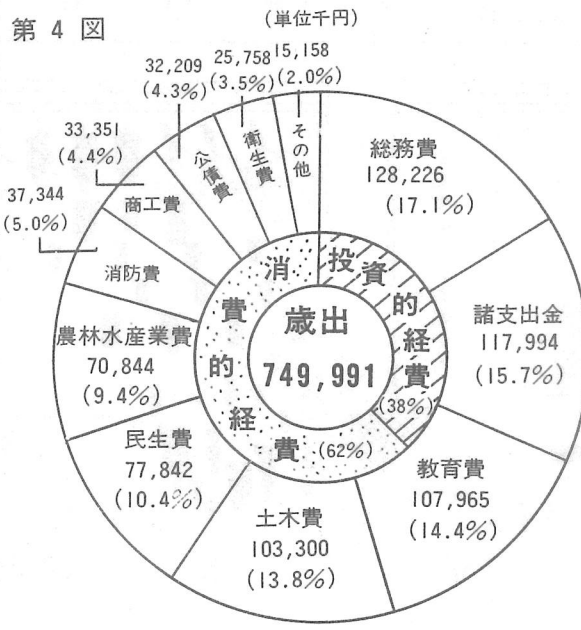
歳出

総額で七億四千九百九十九万一千円の歳出になっております。この主なものには、総務費の一億二千八百二十二万六千円（一七・一パーセント）、諸支出金一億一千七百九十九万四千円（一五・七パーセント）、教育費一億七百九十六万五千円（二四・四パーセント）、土

費の一億六千七百六十九万三千円（二二・三パーセント）、補助費一億一千八百六十六万八千円（一六パーセント）となっております。（第四図参照）

なを、昭和四十七年度に執行された事業の主なものは次のとおりです。

- ▼道路整備事業 八千九百四十五万八千円
- ▼老人ホーム敷地造成事業 五百八万円



木費一億三百三十万五千円（一三・八パーセント）、民生費七千七百八十四万二千円（一〇・四パーセント）、の順となっております。

性質別では、普通建設事業に三億二千四十九万八千円（三八パーセント）をトップに、次いで人件

- ▼ 梁山町営分譲地造成事業 一千六百九十五万七千円
- ▼ 横芝小学校第六期工事 一千九百九十五万一千円
- ▼ 青年館建設事業 六百三十万円
- ▼ 漁業施設整備事業

借りているお金

昭和四十七年度末現在高は、二億六千八百八十二万七千円です。

この資金源は、大蔵省、郵政省の低利な資金を活用する外、千葉県独自の資金等で学校・住宅・道路福祉施設などの建設事業のために借りたお金です。このうち三千八百五十九万五千円は四十七年度に借りたものでその内訳は次のとおりです。

- 道路整備事業債 二千四百四十万円
- 学校建設事業債 一千三百六十万円
- 農業構造改善事業債 五十九万五千円

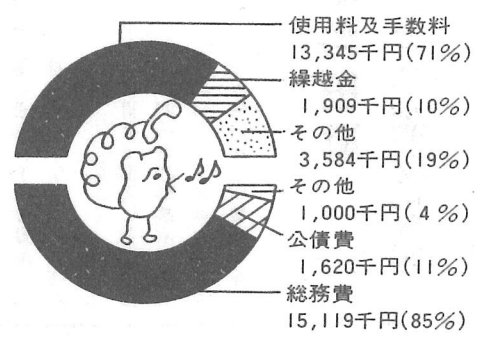
特別会計

特別会計は各会計とも経常費的決算となっております。（5678参照）尚、もっと詳しくお知りになりたい方は役場へおいで下さい。

有線放送電話特別会計

歳入決算高 18,838千円
歳出決算高 17,739千円
差引残高 1,099千円

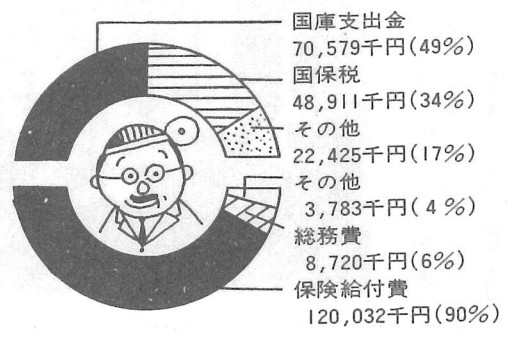
第8図



国民健康保険特別会計

歳入決算高 141,915千円
歳出決算高 132,535千円
差引残高 9,380千円

第7図



第5図

国民保養センター特別会計	
歳入決算高	8,623千円
歳出決算高	7,452千円
差引残高	1,171千円

第6図

老人ホーム特別会計	
歳入決算高	20,875千円
歳出決算高	19,711千円
差引残高	1,104千円